

「成績及び単位修得（履修）証明書」の記入について

1 記入上の注意

(1) 「略歴」欄

中学校卒業から貴校へ入学し、現在に至る（退学した場合は退学）までの教育関係の略歴を記入してください。

(2) 「高等学校等の通算在籍年数」欄

①前籍がない場合

貴校における在籍年数を記入してください。

※休学期間も在籍年数に含まれます。また、年度途中で退学した場合、退学年度は在籍年数に含まれません。

②転入学で前籍がある場合

前籍校からの連続した在籍年数を記入してください。

(3) 「学年（年次）の評定」欄

追認考査の受験科目がある場合は、見込みの評定を記入し、赤の○印で囲んでください。

(4) 「履修単位数」欄

学校で設定した単位数ではなく、実際に履修が成立した単位数を記入してください。

※評定が「1」の場合、履修は成立しています。

(5) 「修得単位数」欄

修得した単位数を記入してください。

※追認考査の受験科目がある場合は、見込み単位数を赤の○印で囲み修得単位数に含めて記入してください。見込みの修得単位数がある場合には、明鏡高等学校教頭まで連絡をください。

(6) 「総合的な学習（探究）の時間」「留学による修得単位数」欄

「履修単位数」「修得単位数」欄に合計単位数のみ記入してください。

※修得単位数がない場合は「0」を記入してください。

(7) 「単位数計」欄

「全ての科目」「総合的な学習(探究)の時間」「留学による修得単位数」の合計単位数を記入してください。

(8) 「特別活動」欄

各学年で認められた合計単位数を記入してください。認められた単位数がない場合は「0」を記入してください。

(9) 「備考」欄

①教科「情報」の科目等の普通科目を専門科目で代替して履修した場合

『社会と情報 2単位を商業・情報処理で代替して履修』等と記入してください。

②「総合的な学習(探究)の時間」を課題研究等で代替して履修した場合

『総合的な学習(探究)の時間は課題研究で代替して履修』等と記入してください。

③休学期間がある場合

『令和○年○月○日～令和○年○月○日休学』等と記入してください。

④追認考査の受験科目がある場合

『○○○○は、追認考査に合格した場合の見込みである。』等と記入してください。

⑤原級留置がある場合

『1学年で原級留置』等と記入してください。

(10) 欄外の「出願希望」（午前部・夜間部）欄は、出願を希望する方に○をつけてください。

<記入例>

別紙様式

〇〇高証 第1234号

転入学用

成績及び単位修得（履修）証明書

ふりがな	めいきょう たろう				性別	男	生年月日								
氏名	明鏡 太郎						昭和・平成 17年 8月 24日								
略歴	新潟市立〇〇 中学校	平成・令和 3年 3月 卒業				高等学校等の 通算在籍年数									
	学校 課程 科	平成・令和 年 月 日 入学 平成・令和 年 月 日 退学・転学													
	新潟県立〇〇高等 学校 全日制課程 建築 科	平成・令和 3年 4月 7日 入学・転入学 2 学年（年次）在籍 建築 1 単位・その他 *コース等がある場合記入ください					3 年								
教科・科目	学年	学年（年次）の評定				履修 単位数	修得 単位数	教科・科目	学年	学年（年次）の評定				履修 単位数	修得 単位数
		1	2	3	4					1	2	3	4		
各学科に共通する各教科・科目															
国語	国語総合	3				4	4	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3				3	3
	現代文A		4			2	2		コミュニケーション英語Ⅱ		2			4	4
	古典A		3			2	2								
地理歴史	地理A	3				2	2	家庭情報	家庭総合		4			2	2
	世界史A		1			2	0		履修のみ成立している場合、修得単位数は「0」と記入する						
公民	現代社会	2				2	2	主として専門学科において開設される各教科・科目							
数学	数学Ⅰ	3				3	3	ビジネス基礎	3				2	2	
	数学Ⅱ		2			4	4	マーケティング		3			2	2	
								簿記	3				4	4	
								財務会計Ⅰ		3			3	3	
								情報処理	2				3	3	
理科	化学基礎	2				2	2	ビジネス情報		2			3	3	
	科学と人間生活		2			2	2	追認考査受験予定の場合は、赤の○印で囲む							
保健体育	体育	3	1			5	3								
	保健	2	1			2	1								
芸術	音楽Ⅰ	2				2	2	総合的な学習（探究）の時間					2	2	
								留学による修得単位数					0	0	
備考	・令和3年5月1日～令和4年3月31日休学 ・1学年で原級留置 ・社会と情報 2単位を商業・情報処理で代替して履修 ・科学と人間生活は、追認考査に合格した場合の見込みである。							特別活動					62	57	
								記載内容は、令和 6 年 3 月 1 日迄のものである。 記載責任者 職・氏名 教諭・沼垂 花子							

貴校（午前部・夜間部）への出願にあたり、上記のとおりであることを証明します。

令和 6 年

出願希望（午前部・夜間部）に○を付ける

校名

新潟県立〇〇高等学

学校長の押印を忘れない

校長名

万代 一郎

印

2 お願い

- 教育課程表（校名、入学年度、学科等のわかるもの）を添付してください。
※教科「情報」の科目等を専門科目で代替履修していることや「総合的な学習（探究）の時間」を課題研究で代替履修していることが確認できるようにしてください。
- 追認考査を受験する場合は、**評定・修得単位数が確定次第、速やかに本証明書を再提出**してください。